



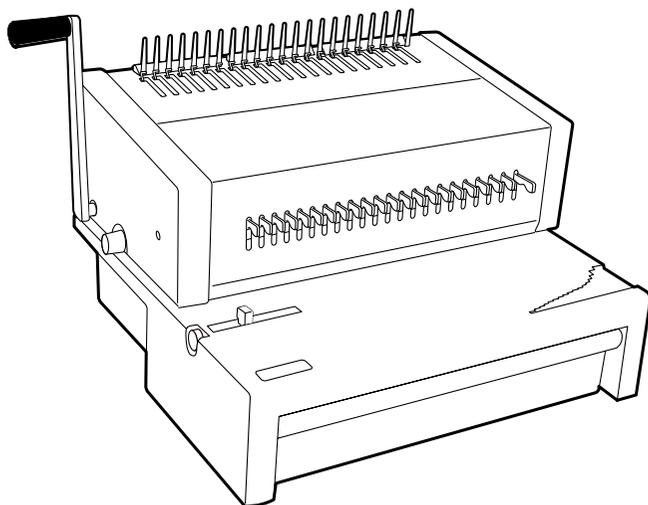
# 取扱説明書

CombBind

**C800pro**

コムバインド

**GCBC800**



**GBC** 日本ジ・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL.03(5351)1801 <http://www.gbc-japan.co.jp>

## はじめに

このたびはGBC製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。  
GBC「コームバインド」はいつでも、だれでも、簡単にきれいな製本を上げることができるコンパクトサイズの製本機です。  
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
本取扱説明書は必ず保管してください。

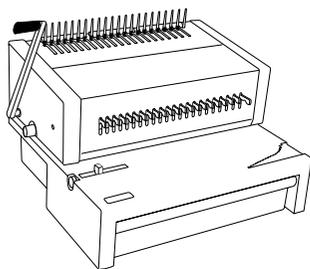
## 目次

内容物の確認	1
ご使用上の注意	2
各部の名称と働き	4
ご使用の前に	6
操作手順－パンチ	6
操作手順－バインド	9
操作手順－追加差し替え	11
製品仕様	11
こんなときは	12
保証とサービス	

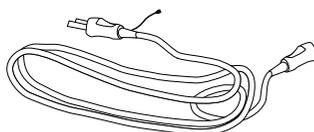
## 内容物の確認

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。後述のセット方法にしたがって組み立ててご利用ください。

マシン本体

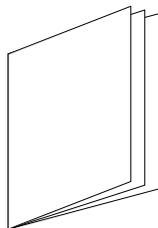


電源コードセット



本コードセットは本機以外に使用しないでください。また、これ以外のコードセットは絶対に使用しないでください。

取扱説明書（保証書）



フットスイッチ



## ご使用上の注意

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



#### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



#### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



### 警告



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。  
感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたり、しないでください。  
火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。  
感電や思わぬけがをする恐れがあります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。  
火災、感電の恐れがあります。



### 注意



本機はプラスチックリングを使用して綴じる製本機です。プラスチック製本以外の目的に使用しないでください。OHPシートやタック紙などは絶対にパンチなさないでください。

故障の原因になります。



穴開け加工時、パンチ調整ピンは機械的に18mm下がります。手指はパンチ調整ピンの可動付近から遠ざけ、パンチテーブルの上には物を放置しないでください。

思わぬけがをする恐れがあります。



リングホルダーに手を当てないでください。

思わぬけがをする恐れがあります。



リングオープナーの上に手を置かないでください。オープナーハンドルと連動して動きますので注意してください。

思わぬけがをする恐れがあります。



本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用するテーブルや机は丈夫でしっかりしたものを使用してください。

けがをする原因になることがあります。



移動の際は、必ずベース(底部)を両手で持ってください。

ハンドルやカバー部を持ちますとけがをする原因になることがあります。



本機の上に物を置かないでください。

けがをする原因になることがあります。



落としたり、ぶついたりしないでください。

故障の原因になります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。

火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



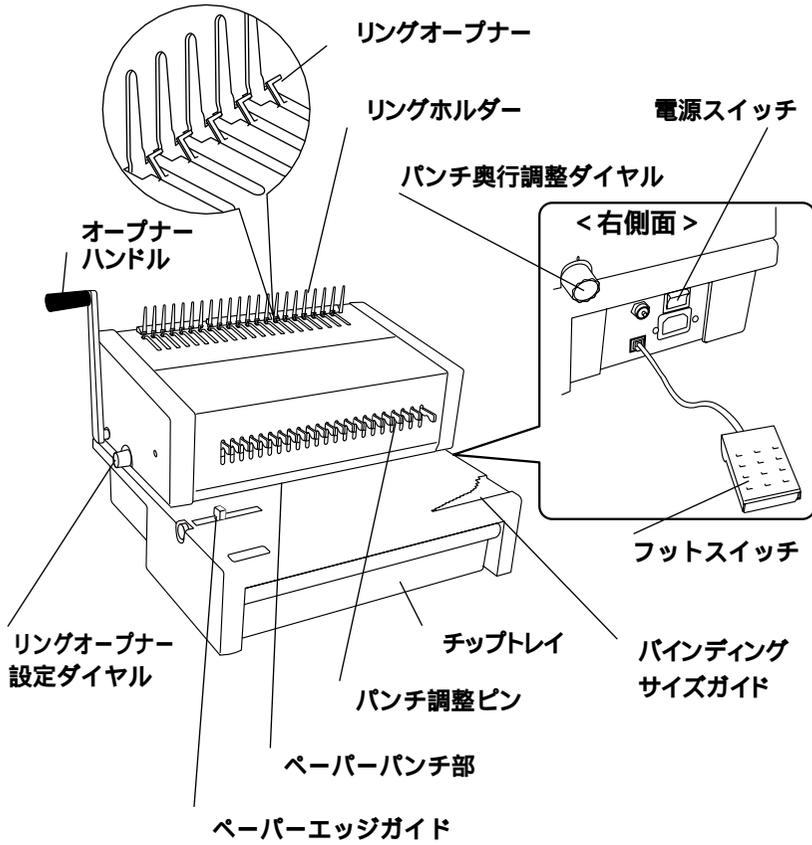
必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの傍に物をおかないでください。



電源は必ずAC100V電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。

火災、感電の恐れがあります。

# 各部の名称と働き



### リングホルダー

使用するプラスチックリングを支えます。

### リングオープナー

セットされたプラスチックリングのツメを開閉します。

### オープナーハンドル

ハンドルを手前に操作しますと、リングホルダーが移動してリングオープナーによってプラスチックリングのツメを開くことができます。ハンドルをもとの位置へ戻しますとツメを閉じることができます。

### リングオープナー設定ダイヤル

ダイヤルを左右に回して、リングオープナーの可動範囲を設定してすることができます。リングオープナーをいつも同じ最適な位置まで可動させることができます。

### ペーパーエッジガイド

ガイドの左にあるダイヤルを回して、ガイドを移動させて、パンチする書類の左側の位置を合決めます。

### ペーパーパンチ部

スペーパーエッジガイドに左側を合わせて、書類を奥まで入れてください。フットスイッチを踏んで（押して）、パンチしてください。

### パンチ調整ピン

パンチ調整ピンを引き出して、パンチされないダイスを設定することができます。押し込まれたダイスはパンチできるようになります。解放されたダイスはパンチされません。

### チップトレイ

本体の前面にあり、パンチされたチップ（紙くず）をためておくトレイです。

### バンディングサイズガイド

縦じ込み書類をガイドの間に置いてください。その時、ガイドが示す数値が使用するプラスチックリングの大きさです。

### パンチ奥行調整ダイヤル

ダイヤルを左右に回して、パンチする奥行を調整します。「1」（浅）～「4」（深）を選択でき、サイズの小さなリングを使用する時は「1」「2」側に、サイズの大きなリングを使用する時は「3」「4」のいずれかを選択して使用します。

### 電源スイッチ

電源スイッチ“ | ”側にすると、電源が入ります。

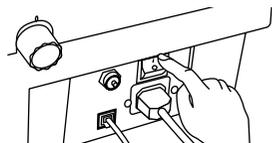
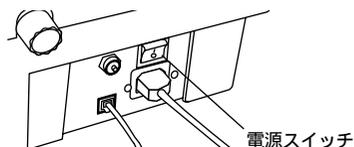
### フットスイッチ

このフットスイッチを踏んで（押して）パンチすることができます。

## ご使用の前に

電源スイッチがオフ“O”になっていることを確認してください。電源コードをコンセント(AC100V)にさし込んでください。アース端子はアースターミナルのあるコンセントか、適切な接地のできる端子に接続してください。

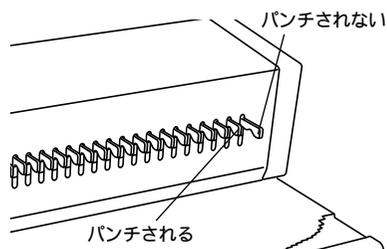
電源スイッチをオン“I”に入れてください。モーターがフル回転になるまで約30秒お待ちください。



### <パンチ調整ピンのセット/解除>

パンチ調整ピンを引き出したり押し込んだりして、綴じる書類のサイズに合わせてパンチされる穴数を簡単に変更することができます。

A4長辺綴じをする場合は右端のピンが引き出されていなければなりません。パンチする前に確認してください。他のサイズの書類を綴じる場合は右記のパンチピン数にセットしてパンチしてください。



A4サイズ長辺(297mm)ー20穴  
 レターサイズ長辺(280mm)ー19穴  
 B5サイズ長辺(257mm)ー17穴  
 A4サイズ短辺(210mm)ー14穴

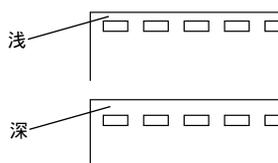
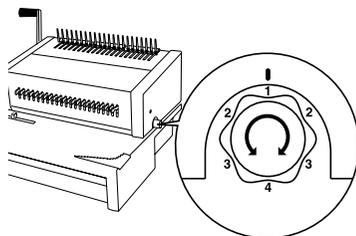
### <パンチ奥行調整ダイヤルのセット>

ダイヤルを左右に回して、パンチする奥行を調整します。

「1」(浅)~「4」(深)を選択でき、サイズの小さなリングを使用する時は「1」「2」側に、サイズの大きなリングを使用する時は「3」「4」のいずれかを選択してください。

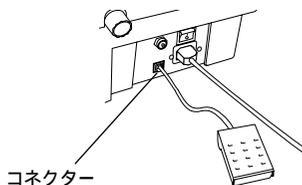
深すぎると製本後の見開きが悪くなります。使用するリングのサイズに合わせて調整してください。

- 「1」 6 mm
- 「2」 8~11 mm
- 「3」 13~25 mm
- 「4」 28~50 mm



### <フットスイッチのセット>

マシン右側面にあるフットスイッチ用コネクターにフットスイッチのコードを差し込んでください。

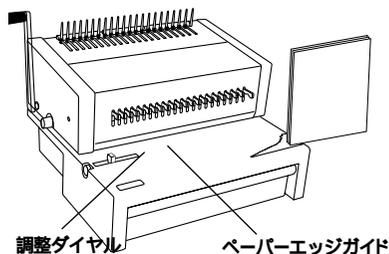


## 操作手順ーパンチ

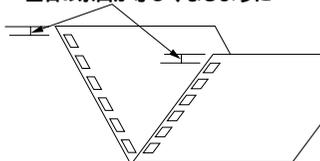
### ペーパーエッジガイドのセット

調整ダイヤルを操作して、ペーパーサイズガイドを縦じる書類のサイズを表示した位置へ移動させてください。

テスト用紙を使用し、パンチテストをして左右の余白が均等であることを確認してください。



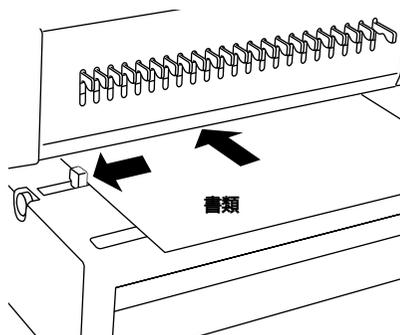
左右の余白が等しくなるように



### ペーパーのセット

パンチする書類のエッジをきちんと揃えてください。

書類を左側のペーパーエッジガイドへ当てて、ペーパーパンチ部の奥までしっかりとへに入れてください。



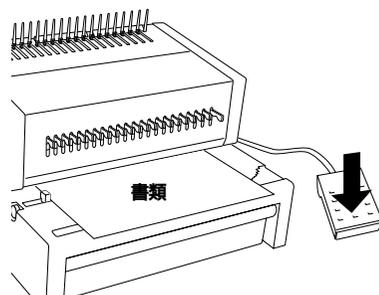
### <パンチ調整ピンのセット / 解除>

#### パンチ

まず、パンチする書類のエッジをきちんと揃えてください。

書類を左側のペーパーガイドへ当てて、ペーパーパンチ部のスリット(隙間)に入れてください。

パンチボタンを押してパンチしてください。



ワンパンチ 24枚以内(コピー用紙64g<sup>m</sup>2)



## 注意



穴開け加工時、パンチ調整ピンは機械的に18mm下がります。けがの恐れがありますので、手指はパンチ調整ピンの可動付近から遠ざけ、パンチテーブルの上には物を放置しないでください。

機械の故障の原因となりますので、下記のパンチは絶対にしないでください。



パンチは24枚(コピー用紙64g<sup>m</sup>2)以下にわけてパンチしてください。一度に多量の紙を入れて無理なパンチはしないでください。



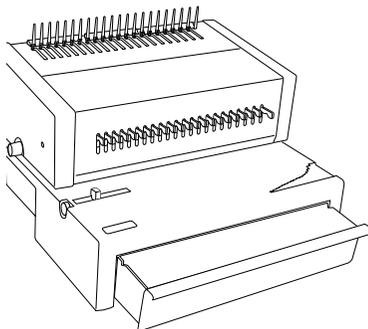
表紙用カバーや透明カバーをパンチする場合は2枚以下にわけてパンチしてください。



OHPシート・タック紙・和紙等はパンチしないでください。

### チップトレイの点検

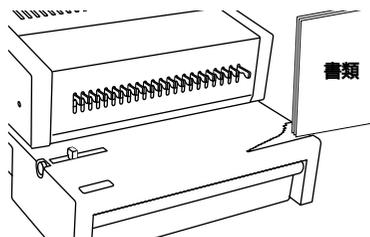
パンチくずがたまり過ぎますと、故障の原因となりますので、定期的(1,000枚パンチ毎)にチップトレイのくずを捨ててください。



## 操作手順ーバインド

### リングの準備

使用するリングはバインディングサイズガイドに表示された大きさ(直径)のリングを用意してください。通常、綴じる書類の厚さよりも2~3mm大きなリングを使用すると、きれいに簡単に製本することができます。



綴込枚数	リング径	ガイド表示
25枚	6 mm	1/4
35枚	8 mm	5/16
45枚	10 mm	3/8
70枚	11 mm	7/16
90枚	13 mm	1/2
110枚	14 mm	9/16
120枚	16 mm	5/8
150枚	19 mm	3/4

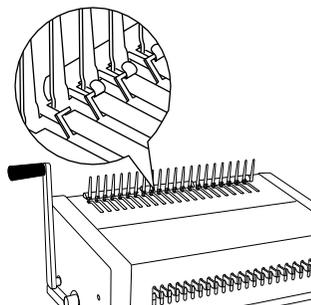
綴込枚数	リング径	ガイド表示
180枚	22 mm	7/8
210枚	25 mm	1
240枚	28 mm	1 1/8
260枚	31 mm	1 1/4
310枚	38 mm	1 1/2
360枚	43 mm	1 3/4
410枚	50 mm	2

綴込枚数

表・裏表紙を使用した時の書類の枚数

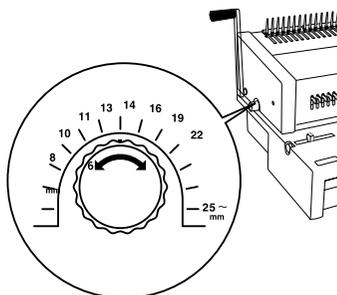
### リングのセット

オープナーハンドルが垂直になる状態に戻して、リングの「ツメ」の先が「上」を向くようにリングホルダーの後側からセットしてください。



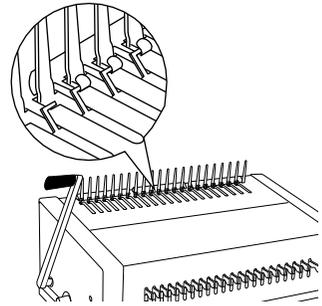
リングオープナー設定ダイヤルのセット  
リングオープナーの可動範囲を設定できます。使用するリングの大きさに合わせてダイヤルを設定してください。同じサイズのリングを使用した製本をする時は簡単に操作できます。

設定をフリーにして使用する時は、最も右側の「25~」にして、オープナーを目視で見ながら開いてください。



### リングの開け方

リングをホルダーにセットしたら、ゆっくりとオープナーハンドルを手前側に倒してください。右図のようにリングオープナーがツメに掛かるようにして、ツメの先が立つようにリングを開いてください。



## 注意



オープナーハンドルを勢い良く倒しますと、リングがはずれて後方へ飛び出しますので、ハンドルはゆっくりと操作してください。



リングオープナーが移動するスペースには絶対に手を置かないでください。オープナーハンドルを操作しますと、リングオープナーが連動して必ず動きますので、手を挟まれてけがをする危険性があります。

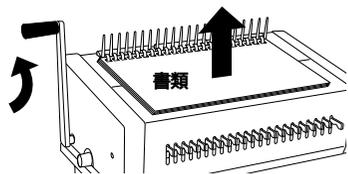
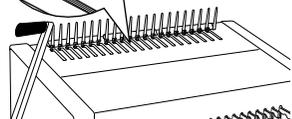
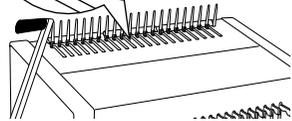
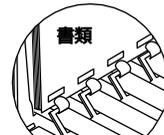
### 書類の綴じ込み

パンチされた書類をよく揃え、オモテ表紙を手前側に向け、両手で書類を垂直に立てながらリングに差し込みます。

書類がリングに入りましたら、書類を手前に寝かせてください。

綴じる書類のボリュームがある場合は数回にわけて入れてください。

書類を入れ終わりましたら、オープナーハンドルを垂直になるまで倒してリングを閉じてください。書類を上方へ抜き出して完了です。



## 追加・差し替えする場合

製本が完了しているものに追加したり、差し替えたりする場合は下記の手順にしたがって操作してください。

追加する書類をパンチします。（7ページ 操作手順－パンチ参照）  
追加する書類のパンチの位置は元の書類のパンチ位置と同じにしてください。

すでにリングに綴じられている書類を、リングの「ツメ」が上向きになるようにしてリングホルダー上から差し込みます。オープナーハンドルを手前に倒して、リングを開きます。（9ページ 操作手順－バインド参照）

不要な書類を取りはずし、パンチした追加書類をリングに差し込んでください。  
ハンドルを元の位置へ戻して完了です。

## 仕 様

製品名	コムバインド C800pro
品番	GCBC800
サイズ(W)×(D)×(H)	420x 385x 330 mm
質量	22.0 kg
パンチ	電動パンチ(フットスイッチ) パンチピン調整可能(1~21R) 24枚(コピー用紙)
バインド	手動バインド A4、レター、B5、A5サイズ

## こんなときは

現象	原因	対処法(参照ページ)
パンチ穴がずれる	左側のガイドとパンチ部の奥に書類をきちんと当てて、パンチしていますか？	パンチする時は、書類をきちんと左のペーパーエッジガイドとパンチ部の奥に当て、パンチしてください。(8ページ)
パンチできない	一度にパンチする枚数が多すぎませんか？	枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は24枚(コピー用紙)です。ただし、表紙用カバーは2枚以下でパンチしてください。(8ページ)
ハンドルが戻らない	OHPシートやタック紙などパンチできないものをパンチしましたか？	OHPシート・タック紙・和紙などはパンチすることができません。そのままの状態でお買い求めの販売店までご連絡ください。(8ページ)
リングが開かない	リングの「ツメ」が上を向いてセットされていますか？  リングオープナーがリングの「ツメ」に掛かっていますか？	リングホルダーにリングの「ツメ」が上を向くようにしてセットし直してください。(9ページ) オープナーハンドルを元に位置(垂直)に戻し、リングオープナーが正しい位置にあることを確認してリングをセットし直してください。(9ページ)
ハンドルが動かない	リングオープナー設定ダイヤルが正しく設定されていますか？	リングオープナー設定ダイヤルを使用するリングのサイズに合った位置へ移動させてください。(9ページ)
製本した書類の見開きが悪い	パンチの奥行きを調整しましたか？	パンチ奥行き調整ダイヤルを使用するリングのサイズに合わせてからパンチしてください。(7ページ)

## 保証とサービス

保証書は内容を確認のうえ、保存してください。

販売店印、お買い上げ年月日の記入のないものは無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
  - a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
  - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
  - e 本書の掲示のない場合。
  - f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (2) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

(3) 本書は日本国内においてのみ有効です。

(4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

(5) 補修用性能部品最低保有期間は製造中止後5年間です。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてはご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ リ ト リ 線

## 保 証 書

品 名	コームバインド C800pro
機 種	GCBC800
保証期間	1ヶ月
シリアルNo.	

お買上げ日	年 月 日
お 客 様	ご芳名
	ご住所

GBC製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は本書をご用意いただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

住所/店名
販 売 店
TEL ( )

**GBC** 日本ジー・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニーター

TEL. 03(5351)1801 <http://www.gbc-japan.co.jp>

印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。